

2016年1月31日 実施

平成27年度（第54回）  
情報処理検定試験  
第3級 筆記試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 複数の電子回路をまとめて、一つの部品として構成したもの。
2. ユーザIDとパスワードなどによって、利用者本人であることを確認すること。
3. 情報技術に関する一定の知識や技能を有し、業務の情報化を利用者の立場から推進する担当者。
4. 迷惑メールのうち、受信者に受信内容を他の人へ転送するようにうながすメール。
5. マウスポインタを範囲選択された文字や図形などにポイントして、マウスのボタンを押しながら移動し、目的の場所でボタンを離す操作。

解答群

- |                  |              |            |
|------------------|--------------|------------|
| ア. オペレーティングシステム  | イ. アクセス権     | ウ. チェーンメール |
| エ. 認証            | オ. ドラッグ&ドロップ | カ. 集積回路    |
| キ. ダブルクリック       | ク. メールサーバ    | ケ. EOS     |
| コ. システムアドミニストレータ |              |            |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. ワイルドカード                      2. ブルーレイディスク                      3. カーボンコピー  
4. HTML                                      5. Bluetooth

<B群>

- ア. Webページを作成する言語。タグを用いて文字のフォントや色などを定義する。
- イ. 映像や画像など大容量のデータを記憶できる、約25GB以上の記憶容量を持つ光ディスク。
- ウ. 電子メールアドレスにおいて、@の右側にある組織や団体などの所属を表すもの。
- エ. コンピュータと周辺機器を接続するために使用する、最大で127台までの周辺機器を接続することができるインタフェース。
- オ. 検索をする際、任意の文字を意味するもの。例として、\*、?がある。
- カ. 音楽やアプリケーションソフトウェアなどのデータを記憶できる、約700MBの記憶容量を持つ光ディスク。
- キ. メーラの機能の一つで、本来の受信者の他にも送信先のメールアドレスが分かる送信方法。
- ク. 数値の計算で使用する演算子。例として、+、-、\*、/などがある。
- ケ. 携帯情報機器や周辺機器などで、100m程度までの機器間接続に使われる近距離無線通信技術。
- コ. メーラの機能の一つで、この方法で指定されたメールアドレスは他の受信者には通知されない。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 10進数の 26 を 2 進数で表したもの。

ア. 1 0 1 0

イ. 1 0 1 1

ウ. 1 1 0 1 0

2. 1 MB の約 1,000 倍の記憶容量を表したもの。

ア. 1 KB

イ. 1 GB

ウ. 1 TB

3. ウイルス対策ソフトがコンピュータウイルスを検出するために使う、ウイルスの特徴（パターン）を記録したファイル。

ア. ウイルス定義ファイル

イ. ワクチンプログラム

ウ. なりすまし

4. コンピュータに設定されているアプリケーションソフトウェアを削除すること。

ア. インストール

イ. アンインストール

ウ. アップデート

5. 次の図のような、複数の項目から該当する一つまたは複数の項目を選択できる GUI の部品。

条件を選択してください (複数選択可)

部屋タイプ

シングル  ダブル  トリプル

和室

---

食事タイプ

夕朝2食  朝のみ  なし

---

インターネット

有線  無線  貸しPC

検索

ア. ラジオボタン

イ. リストボックス

ウ. チェックボックス

## 【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある高等学校の在籍生徒数一覧表である。表を見やすくするために、A5～A7のセルおよび、A8～B8のセルを一つにまとめている。この機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	在籍生徒数一覧表					
3	大学科名	小学科名	1年	2年	3年	合計
4	普通	普通	80	79	79	238
5	商業	流通ビジネス	120	120	118	358
6		会計ビジネス	40	40	40	120
7		情報ビジネス	40	40	39	119
8	合計		280	279	276	835

ア. セル結合

イ. 行高の変更

ウ. 文字方向の変更

問2. 次の表は、海外旅行申込人数集計表である。「割合」を%で表示したい。指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	海外旅行申込人数集計表		
3	地域	人数	割合
4	アジア	416,047	0.217726
5	北米	540,310	0.282755
6	欧州	710,883	0.372019
7	その他	243,636	0.1275
8	合計	1,910,876	1

ア.



イ.



ウ.



問3. 次の表は、ある週における降雪量記録表である。「降雪日数」は降雪が記録された日数を表示する。I4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、降雪が無かった日は、-とする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	降雪量記録表 単位：cm								
3	都市名	日	月	火	水	木	金	土	降雪日数
4	A市	-	13	-	-	-	9	10	3
5	B市	19	15	15	-	-	2	8	5
6	C市	3	3	1	-	-	1	2	5
7	D市	1	2	8	1	-	11	4	6

ア. =COUNTA(A4:H4)

イ. =COUNTA(B4:H4)

ウ. =COUNT(B4:H4)

問4. 次の表は、レンコンの収穫量一覧表である。「順位」は、「収穫量(t)」の降順に順位をつける。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC8までコピーする。

	A	B	C
1			
2	レンコンの収穫量一覧表		
3	県名	収穫量(t)	順位
4	茨城	30,500	1
5	愛知	3,530	5
6	山口	3,600	4
7	徳島	7,380	2
8	佐賀	4,420	3

ア. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$8,0)

イ. =RANK(B4,\$B\$4:\$B\$8,1)

ウ. =RANK(B4,B4:B8,0)

問5. 次の表は、あるバスターミナルの夜行出発便一覧表である。「便名」の左端から2文字は行き先を表している。「行き先」を抽出するために、B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	夜行出発便一覧表		
3	便名	行き先	出発時間
4	松山3号	松山	19:50
5	福島7号	福島	20:10
6	鳥取1号	鳥取	20:30
7	博多3号	博多	21:00
8	弘前5号	弘前	22:00

ア. =RIGHT(A4,2)

イ. =LEFT(A4,2)

ウ. =MID(A4,2,2)

問6. 次の表は、円の面積を求める表である。C4には、次の式が設定されている。C4に表示される値を答えなさい。ただし、小数第2位まで表示する。なお、円周率は3.14とする。

	A	B	C
1			
2	円の面積を求める表		
3	半径 (cm)	円周率	面積 (cm <sup>2</sup> )
4	2	3.14	※

注 ※印は、値の表記を省略している。

=A4^2\*B4

問7. 次の表は、ある鉄道会社の運賃表である。「備考」は、「I C 運賃」が「きっぷ運賃」未満の場合は I C を表示し、「I C 運賃」が「きっぷ運賃」より高い場合はきっぷを表示し、それ以外の場合は何も表示しない。D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	運賃表			
3	距離	I C 運賃	きっぷ運賃	備考
4	1～3 km	144	140	きっぷ
5	4～6 km	185	190	I C
6	7～10km	195	200	I C
7	11～15km	237	240	I C
8	16～20km	324	320	きっぷ
9	21～25km	410	410	

- ア. =IF(B4<=C4, " I C ", IF(B4>=C4, "きっぷ", ""))
- イ. =IF(B4<C4, " I C ", IF(B4>C4, "きっぷ", ""))
- ウ. =IF(B4>C4, " I C ", IF(B4<C4, "きっぷ", ""))

問8. 次の表は、ある漁協における魚の買い取り計算表である。「買い取り重量」は、「持ち込み重量」の10kg未満を切り上げて表示する。B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	魚の買い取り計算表		
3	持ち込み重量	1,452	kg
4	買い取り重量	1,460	kg
5	10kgあたりの単価	500	円
6	買い取り価格	73,000	円

- ア. =ROUNDUP(B3, -1)
- イ. =ROUNDUP(B3, 1)
- ウ. =ROUNDUP(B3, 10)

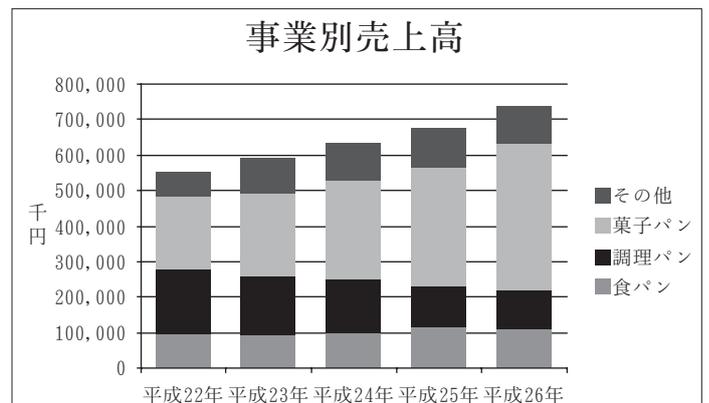
問9. 次の表とグラフは、ある製パンメーカーの事業別売上高を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	事業別売上高					
3	事業名	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
4	食パン	92,845	92,910	98,950	112,880	112,814
5	調理パン	184,885	163,960	150,880	118,753	109,021
6	菓子パン	206,042	233,996	278,142	335,040	408,915
7	その他	71,521	99,337	106,545	112,298	108,916
8	合計	555,293	590,203	634,517	678,971	739,666

(1) 作成されたグラフのデータ範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. B4:F8
- イ. A3:F7
- ウ. A3:F8

(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。



- ア. 平成25年の「菓子パン」の売上高は、「食パン」と同じである。
- イ. 平成22年の売上高のうち、「その他」は2番目に高かったが、平成26年の売上高のうち、「その他」は最も高くなった。
- ウ. 売上高全体は毎年増加しているが、「調理パン」の売上高は減少している。

【5】 次の表は、ある文房具店における筆記具の商品表と売上表の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

## 資料

商品表	
商品名	単価
鉛筆	35
シャープペン	200
水性ボールペン	150
油性ボールペン	120
蛍光ペン	180
フェルトペン	270
筆ペン	280

10月売上表	
商品名	数量
鉛筆	55
シャープペン	50
水性ボールペン	40
油性ボールペン	42
蛍光ペン	23
フェルトペン	32
筆ペン	17

11月売上表	
商品名	数量
鉛筆	52
シャープペン	51
水性ボールペン	45
油性ボールペン	48
蛍光ペン	28
フェルトペン	29
筆ペン	25

12月売上表	
商品名	数量
鉛筆	57
シャープペン	60
水性ボールペン	59
油性ボールペン	65
蛍光ペン	38
フェルトペン	35
筆ペン	54

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	筆記具売上一覧表										
2											
3											
4			10月		11月		12月				
5	商品名	単価	数量	金額	数量	金額	数量	金額	売上合計	構成比	備考
6	鉛筆	35	55	1,925	52	1,820	57	1,995	5,740	3.9%	※
7	シャープペン	200	50	10,000	51	10,200	60	③	32,200	21.9%	※
8	水性ボールペン	150	40	6,000	45	6,750	59	8,850	21,600	14.7%	※
9	油性ボールペン	①	42	5,040	48	5,760	65	7,800	18,600	12.7%	※
10	蛍光ペン	180	23	4,140	28	5,040	38	6,840	16,020	10.9%	※
11	フェルトペン	270	32	8,640	②	7,830	35	9,450	25,920	17.6%	※
12	筆ペン	280	17	4,760	25	7,000	54	15,120	26,880	18.3%	※
13		合計	259	40,505	278	44,400	368	62,055	146,960		
14		平均	④	5,786	40	6,343	53	8,865	20,994		
15		最大	55	10,000	52	10,200	⑤	15,120			
16		最小	17	1,925	25	1,820	35	1,995			

(注) ※印は、値の表記を省略している。

**作成条件**

1. 資料を参考にして、B 6～B12に単価、C 6～C12, E 6～E12, G 6～G12に数量を入力する。
2. 各月の「金額」は次の式で求める。  
「単価 × 各月の数量」
3. 「売上合計」は、「10月」から「12月」までの「金額」の合計を求める。
4. 「合計」は、各列の合計を求める。
5. 「平均」は、各列の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
6. 「構成比」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「売上合計 ÷ 売上合計の合計」

7. 「備考」のK 6には、次の式を設定する  
=IF(I6>=\$I\$14,"○","")
8. 「最大」は、各列の最大値を求める。
9. 「最小」は、各列の最小値を求める。

問1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問2. I 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUM(D6, F6, H6)
- イ. =SUM(C6, E6, G6)
- ウ. =SUM(C6:H6)

問3. J 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をJ12までコピーする。

- ア. =I6/I13
- イ. =\$I\$6/\$I\$13
- ウ. =I6/\$I\$13

問4. K列に表示される ○ の数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、K 6 の式はK12までコピーしてある。

- ア. 3
- イ. 4
- ウ. 5

問5. C16に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MIN(C6:C12)
- イ. =MAX(C6:C12)
- ウ. =AVERAGE(C6:C12)

(平成28年1月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会  
平成27年度（第54回）情報処理検定試験 第3級 筆記  
解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)

【5】	問1				
	①	②	③	④	⑤

問2	問3	問4	問5

小計

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成28年1月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会  
平成27年度（第54回）情報処理検定試験 第3級 筆記  
審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	カ	エ	コ	ウ	オ

【2】	1	2	3	4	5
	オ	イ	キ	ア	ケ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	イ	ア	イ	ウ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	ウ	ウ	ア	イ

各3点  
20問

小計
60

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)
12.56	イ	ア	イ	ウ

【5】	問1				
	①	②	③	④	⑤
	120	29	12,000	37	65

※

問2	問3	問4	問5
ア	ウ	イ	ア

各4点  
10問

小計
40

※ 問1は①～⑤の全てができて正答とする。「,」なし可。

試験場校名	受験番号

得点合計
100

2016年1月31日 実施

平成27年度（第54回）  
情報処理検定試験  
第3級 実技試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」のA1のセルに  
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は、ある市民マラソン大会の種目別人数と過去4年間の年代別出走者数の推移である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

### 資料

種目	申込者数	出走者数	完走者数
フル	1,191	892	781
ハーフ	2,048	1,930	1,761
クォーター	993	847	816
ペア	438	384	362

年代	2012年	2013年	2014年	2015年
29歳以下	521	617	619	678
30歳～44歳	1,117	1,282	1,425	1,604
45歳～59歳	1,286	1,071	1,159	1,282
60歳以上	636	410	491	489

### 作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔設定する書式：罫線の種類〕  
〔設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%、小数の表示桁数〕

2. 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。  
3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。  
4. 「1. 種目別人数」は、次のように作成する。

- (1) 「完走率」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「完走者数 ÷ 出走者数」

- (2) 「合計」は、各列の合計を求める。

5. 集合縦棒グラフは「1. 種目別人数」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値(0)、最大値(2,500)および間隔(500)を設定する。  
(2) 凡例の位置を設定する。  
(3) データラベルを設定する。

6. 「2. 年代別出走者数の推移」は、次のように作成する。

- (1) 「平均」は、「2012年」から「2015年」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。  
(2) 「順位」は、「2015年」を基準として、降順に順位をつける。  
(3) 「備考」は、「2015年」が「2012年」以上の場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。  
(4) 「最大」は、各列の最大値を求める。

7. 折れ線グラフは、「2. 年代別出走者数の推移」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値(200)、最大値(1,700)および間隔(300)を設定する。  
(2) 凡例の位置を設定する。

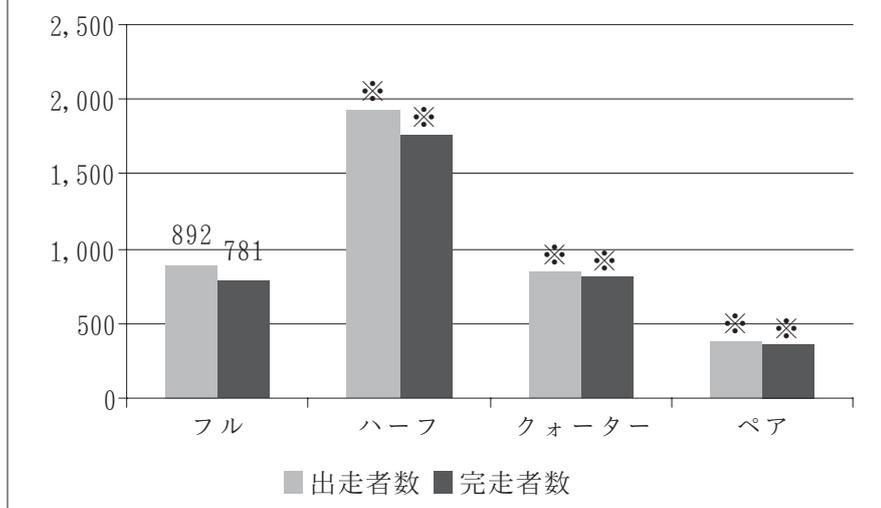
A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

## マラソン大会出走者数報告書

### 1. 種目別人数 単位：人

種目	申込者数	出走者数	完走者数	完走率
フル	1,191	892	781	87.6%
ハーフ	2,048	1,930	1,761	※
クォーター	993	847	816	※
ペア	※※	※※	※※	※
合計	4,670	※	※	

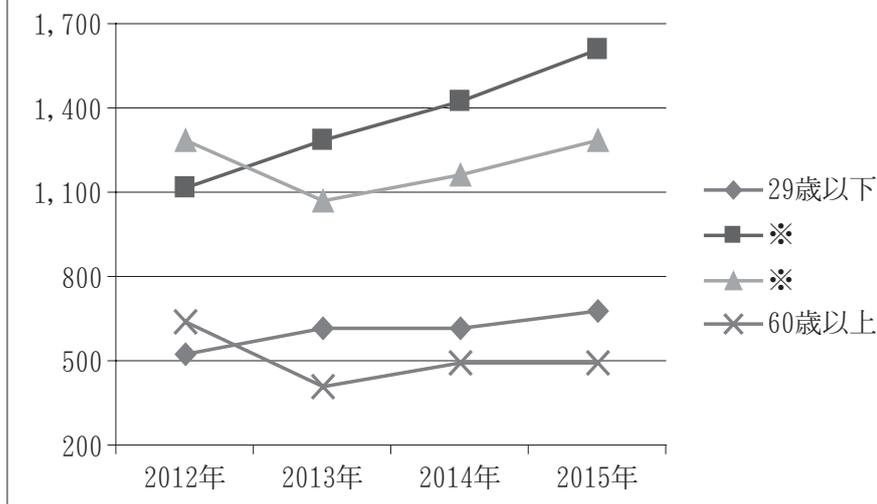
### 種目別人数の比較



### 2. 年代別出走者数の推移 単位：人

年代	2012年	2013年	2014年	2015年	平均	順位	備考
29歳以下	521	※※	※※	678	609	3	○
30歳～44歳	1,117	※※	※※	1,604	※	※	※
45歳～59歳	1,286	※※	※※	1,282	※	※	※
60歳以上	636	※※	※※	489	※	※	※
最大	1,286	※	※	※			

### 年代別出走者数の推移



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度 (第54回) 情報処理検定試験 第3級 実技

審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									

(マラソン大会出走者数報告書)

1. 種目別人数 単位：人

種目	申込者数	出走者数	完走者数	完走率
フル	1,191	892	781	87.6%
ハーフ	2,048	1,930	1,761	91.2%
クォーター	993	847	816	96.3%
ペア	438	384	362	94.3%
合計	4,670	4,053	3,720	

(種目別人数の比較)

2. 年代別出走者数の推移 単位：人

年代	2012年	2013年	2014年	2015年	平均	順位	備考
29歳以下	521	617	619	678	609	3	○
30歳～44歳	1,117	1,282	1,425	1,604	1,357	1	○
45歳～59歳	1,286	1,071	1,159	1,282	1,200	2	
60歳以上	636	410	491	489	507	4	
最大	1,286	1,282	1,425	1,604			

(年代別出走者数の推移)

配点

- ① コンマ…………… 5点×1箇所=5点  
(「1. 種目別人数」のコンマがすべて設定されている)
- ② 表の作成 ( ) の箇所 …… 5点×11箇所=55点  
注1 30歳～44歳が ○ , 45歳～59歳が空白。
- ③ 罫線 …………… 5点×1箇所=5点  
(「2. 年代別出走者数の推移」の罫線が正確にできている)
- ④ グラフの作成 ( ) の箇所 … 5点×7箇所=35点  
注2 「フル」が集合縦棒グラフであること。系列の重なりは問わない。  
注3 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。  
注4 数値 (384)。  
注5 最小値 (200), 最大値 (1,700) および間隔 (300)。  
注6 「2015年」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。